

福島県立郡山北工業高等学校



同窓会報

平成14年2月25日

第52号

2002

発行所 / 〒963-8052

福島県郡山市八山田二丁目224番

福島県立郡山北工業高等学校同窓会

☎ 024(932)1199

FAX 024(935)9849

発行者 / 増子 久治

編集者 / 渡辺 正一

発行部数 / 20,000部



CONTENTS

会長の挨拶、新会員の言葉(卒業生).....	2
校長の挨拶、定時制だより(定時制教頭).....	3
平成13年度定期総会報告.....	4~5
支部だより.....	6~7
母校近況.....	8
(生徒会だより、全日制、定時制、部活動等の活躍)	
母校近況(進路状況).....	9
平成12年度決算報告・基本金報告・新会員報告.....	10
平成13年度同窓会役員名・一般寄付者名.....	11
第8回北嶺祭・事務局だより.....	12

同窓会定期総会開催のお知らせ

平成14年度定期総会を下記のように開催いたします。

- 日 時 / 6月22日(土) ● 午後4時00分より 総 会
- 午後4時40分より 懇親会

- 場 所 / 郡山ビューホテルアネックス
- 郡山市中町10-10 ☎(024)939-1111

- 会 費 / 5,000円(平成13年度卒業生は3,000円)

※詳細については同窓会事務局へお問い合わせください。

同窓会事務局(郡山北工内) TEL.(024)932-1199 FAX.(024)935-9849

※参加は会員であれば自由です。同窓生・同級生・会社の同僚等誘いのうえ多数参加されますようご案内申し上げます。
(参加希望者は同封の振込用紙にて通信欄に一般寄付・総会会費の別をはっきり記入のうえ会費を納入ください。)

会長のあいさつ

同窓会会長 増子 久治



同窓会会員の皆様には、ご健勝にて活躍されている事とお喜び申し上げます。また会員の皆様には常日頃より学校並びに同窓会、あるいは就職する後輩の為に物心両面に於いてご協力いただいております事、感謝とお礼申し上げます。

昨年世界の平和と人類の繁栄を願う二十世紀を迎えましたが、米国に於ける同時多発テロに依り、世界の平和に陰を落とし、さらに中東地域の一触即発の要素を含んだ紛争に依り動乱の二十世紀に逆戻りが懸念される状況であります。全てを破壊し、何よりも尊い人命を数多く失なう愚かな紛争や戦争を何故やめないのか早期に世界全体の平和を願うところです。

また、日本国内に於いては二十世紀の維新と言われる様に聖域なき改革、景気回復の期待を身に受けて小泉内閣が誕生しました。一握りの上級公務員が搬国民や労働者から想像できない様な高額年収を得、退職時にも同様、さらに、その役職や立場を利用し特殊法人や大企業に天下りし、大金を得る、この様な事を廃止する改革は早急に完了していただきたいところです。しかし私達国

民を取り巻く経済環境はどうでしょうか。バブル崩壊後十年経過し景気上昇を願う国民の意に反してさらに悪化の途を辿っている様です。小泉内閣の登場に依り痛みを伴う経済改革と連呼しておりますが実態はどうでしょうか、多くの金融機関をはじめ大型流通、ゼネコンさらには私達の近くの多数の企業が倒産しており失業者は増加の一途です。その人達の事を考えての経済改革だろうか、痛みを伴った、その先には何も見えていない、将来に明るさを感じる事ができません。早く目標となる指針を示していただきたいと思えます。

新たに卒業され同窓会会員となられた皆様には同窓会を代表し心より歓迎申し上げます。今年度入会された皆様を含めて郡山工業、郡山西工業、郡山北工業、三校の合計が二万三千数十名となり、その皆さんはいたるところで活躍されております。今春就職される皆様は今年ほど厳しく狭い門は無かったのではあるまいか、昨年も厳しかったが、今年は昨年よりさらに厳しさが増したと思う。現に卒業しても就職口が無くその為専門学校へ進路を変更した方が多数居るとの報道も有りました。又別な報道によると、高校を卒業し企業に勤務しても数年で退職する人が多く(なかには極く短期間で退職する)その為企業から高校新卒者に対する見方が変わった事にも因が有るのでは、とも論じておりました。担任の先生や進路指導の先生方が苦

勞され企業にお願いし皆様の勤務先を決定しても、その後、短期間で辞めてしまつては、次からその企業に依頼できなくなります。就職された皆様はこれから皆様に続く後輩の手下となるよう心掛けていただきたいものです。また職に就いても、やる気の無い者、不真面目な者は企業の方より解雇される事も有ります。これも当たり前前の事です。企業にとっては生存をかけて統廃合やリストラが日常茶飯に行なわれております。新卒者の皆さんは北工高の同窓生としての自覚を持ち頑張ってください。

また進学される皆さんもこの先の数年、学問、知識を身に付けるのは勿論ですが心身とも鍛え将来のリーダーを目指していただきたい。長い時間と高額なお金を費やす訳ですから。

学校の方も三月一日の卒業式を最後に昭和三十四年より四十二年間続いた定時制課程に幕を引く事となりました。高校進学を希望しながら家庭の事情で進学できなかった人や一度実社会に就職しても、学力や知識技術を身に付けたいとの目的から、昼働らきながら夜学ぶ定時制卒業生合計千三百八十余名、今日のように生活水準の上昇や小子化により一抹の寂しさを感じるが止む得ない事かも、なお本校玄関前庭に定時制沿革碑を赤御影石にて建立、三月二日午後三時半より郡山ビューホテルアネックスに於いて定時制閉課程記念式典を実施、式典終了後感謝の会を開催、定時制縁りの皆様の出席をいただき最後を飾ります。定時制に学んだ私にとつては感無量と言

う思いであります。

又、昨年の本校入学志願者の競争倍率は福島県内公立高校に於いて上位一位から三位まで独占する結果となりました。化学工学二二五倍、機械二二五倍、電子二〇九倍以上ですが、これは現在の世相を反映しての事なのか、技術を修得した方が就職するとき有利との考えからか、あるいは郡山市内にただ二校の工業高校となつた事が一因なのか、しかし、これは今日まで本校が培つて来た郡工、郡西工、郡山北工の歴史と三代に亘つて築いてきた信用を同窓生の皆さんが認知された結果だと考えるところです。私自身も多くの皆様との話題のなかに、その学校の話しとなる時、他校の卒業生と比較し決して本校の生徒が劣ると言う事は有りません。むしろ真面目で目立たないが、コツコツ物事を行なう、勤勉タイプの人が多いと言われ胸中嬉しく思う事も度々です。これからも同窓生とし大いに活動していただきたいと期待するものです。

毎年五月〜六月にかけて年度の同窓会が開催されます。昨年も六月十六日行なわれ二百数十名の同窓会員や歴代の先生方が出席され仲間同志あるいは恩師を囲んで和やかなうち盛會に終了しました。今年も会報表紙の日程に行なわれます。昔懐かしい顔の皆さんと再会できるかも知れませんし先輩、後輩出合いの場となるかも。

終わりに同窓会へ寄付をいただいている多くの皆様にお礼申し上げます。会員の皆様の今後の御活躍とご健勝を祈念し挨拶と致します。

新会員のことは

新会員代表 環境システム科

橋本 真由美



同窓会に入会するにあたって

今回郡山北工業高等学校の同窓会に入会することは私達が三年間を無事に過ごすことができ、そしてこれから一人前の社会人としてやっていくことができるという証でもあります。

北工には今までの先輩方が築きあげた伝統及び、工業高校としての代々の歴史があります。その歴史は今も部活動や勉強面などの数々の場面で受け継がれています。これは今まで卒業された先輩方の活躍があつたからこそだと思います。このように、色々な場面で多くの信頼関係を築きあげた北工同窓会に入会するということ念頭におき、またそれを維持すると共に発展させていく事が同窓会に入会することの使命だと考えています。

これからは社会人として先輩方にご協力を頂くことがあると思っております。その際はあたたかいご指導のほどよろしくお願ひします。また、私達自身も北工同窓生の名に恥じないよう頑張つて行きたいと思っております。

学校長あいさつ

校長 秋葉 史裕



「未来への可能性を育む」

新年を迎え、同窓生の皆様には益々御清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃は本校教育のために御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

結婚して間もない昭和四十年代後半、郡山のアパートから川俣に、五年間通勤したことがありますが、それから三十有余年、この度ははからずも、川俣から八山田の殿堂、北工に着任し、充実感とともに二千二年のすがすがしい春を迎えました。その八山田も、ここ数年間に急速に発展し、本校への来校者は周辺の様変わり驚きをみせております。そして、この素晴らしい環境のもと、時代に即応して、本校の歴史と伝統は着実に受け継がれております。

本校は、昭和五十二年に二つの工業高校を統合し、時代を担う若者の育成の場として、新たなスタートを切りましたが、爾来、二万三百四十七名の有為な人材を育み、社会の発展に貢献して

まいりました。これも偏に同窓生の皆様方の温かい御支援の賜であり、誠に喜ばしい限りであります。本年度も、所定の学業を修めた全日制の生徒三百八十二名と定時制の生徒十二名の卒業が予定されており、同窓生の一員として、今後の活躍が期待されています。

その卒業学年の進路状況ではありますが、超氷河期といわれるように、就職戦線は非常に厳しいものがありました。十二月段階でも、就職希望者の内定率は八十五パーセントに届かず、不安の色は隠せませんでした。しかし、心強くも、本校には地元からの求人が続いており、未決定生徒の今後の進路実現にむけ鋭意努力しているところです。また、進学希望者が、不況の影響もあり、昨年度より増加傾向となりました。四年制大学合格者はこれまでで最も多く、十二月末現在で五十四名に達しています。

一方、本校生徒の活動面では、年度当初より、「活発な北工」から更に「強い北工」を目指し努力するよう激励してまいりましたが、期待通りすばらしい成果を示してくれました。運動部門では、陸上、ソフトボール、水泳弓道、ボ-

リング、スケートの各種目が全国大会のキップを手に入れました。文化部門では、囲碁、ロボット相撲、プログラミングコンテストの全国大会出場、野口英世賞最優秀賞受賞、ジュニアマイスターゴールド取得等、大活躍をみせました。資格取得では、電検第三種二名合格、電気科二年生三十六名(九十パーセント)の電気工事士二級合格等が快挙となりました。その他いろいろありますが、ここでは割愛させていただきます。また、本年度は三年に一度の学校祭である、第八回北嶺祭が盛大に開催されました。生徒はそれぞれ主体的に行事に参加し、彼らの世界の中で熱中できたものと思っています。

最後に、本校定時制課程は本年度で幕を閉じます。時代の流れとはいえ、事実上、歴史の終焉を意味するものであり、誠に複雑な思いがいたします。本課程のこれまでの発展は、歴史の関係各位の英知や御努力によるものでありますが、何よりも同窓生の皆様の熱い御支援の賜であり、これまでの数々の思い出は貴重な財産として、心の中に永遠に刻み込まれることでありましょう。これからも本校の更なる充実・発展に向け邁進することをお誓いし、同窓生の皆様方の御活躍をお祈りする次第であります。

定時制だより

43年の歴史を閉じる

定時制教頭 松浦 健二

北工定時制も今年の三月をもって、郡工から続いた43年の歴史を閉じることとなりました。その閉課程にむけて記念事業実行委員会を立ちあげ、①記念誌、②記念碑、③記念式典、④感謝の会の四事業を行うべく準備を進めてまいりました。同窓会の皆様には多大な御支援をいただき、本当に有難とうございます。記念式典は三月二日(土)三時半より郡山レジャーホテルアネックスで行います。

今年度の定時制は工業科四年一クラス十二名のみとなりましたが、生徒にとっては今まで通りの学校生活を送ることが出来たと思います。美味しい給食、睡魔とたたかった授業、実習、学校行事、生徒会活動、部活動等。県定通体育大会においては、ソフトテニスが団体・個人とも二位となり、全国大会出場を果し、一名が四年間出場を表彰されました。

定時制はなくなりませんが、同窓生は今後もお世話になります。よろしくお祈りいたします。

建具材センター
建具材・一般建築材・新建材

田村木材店

田村昌孝
(昭和40年 建築科卒)

〒963-0725
郡山市田村町金屋字新家43
TEL (024) 944-3640 FAX (024) 944-2467

住んでよし 心ゆくかな 木の住まい

龍宮城

代表取締役社長 橋本 正喜
(昭和42年度機械科卒)

本店/郡山市安積4丁目38 TEL (024) 946-3171
西ノ内店/郡山市西ノ内1-13-9 TEL (024) 939-4649

●送迎バスもありますのでご相談下さい。

弱電部品製造・精密金型製造、販売

株式会社 ザイン

代表取締役 鈴木廣哉(昭和40年度 機械科卒)

本社 〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字前物打57-1
TEL 024-934-0699 FAX 024-922-7403
URL <http://www.sein-gr.co.jp/>
E-mail: info@sein-gr.co.jp

財迎香港有限公司 香港九龍尖沙咀赫德道8號26樓C室
TEL 852-2314-3735 FAX 852-2314-3731

雁田財迎五金電子廠 中国廣東省東莞市鳳崗鎮雁田管理區鎮田北路42號
TEL 86-769-7770958, 7770959 FAX 86-769-7770948

平成13年度 同窓会定期 総会報告

6月16日(土)午後4時から、郡山市のホテルはまつにおいて、二百二十余名の参加を得て開催されました。

「開会の言葉」

同窓会副会長宗像俊郎氏が、平成13年度郡山北工業高等学校同窓会定期総会の開会を宣言しました。

「会長挨拶」

同窓会会長増子久治氏より、ご列席の皆様には、同窓会に対するご支援とご協力に対して御礼が述べられました。さらに厳しい経済状況下での本校卒業生の高い就職率や、今春の高校入試において本校が県下でも有数の倍率であったことなどにみられる北工への期待の高さ、また、定時制課程が本年度をもって廃止されることなどが紹介されました。

「学校長挨拶」

学校長秋葉史裕氏より、同窓会定期総会開催に対してお祝いの言葉を戴きました。また、学校の現況として、今春から電気料が1学級減になったことや、進路、部活動での生徒の活躍などが紹介され、勉強でもスポーツでもさらに強い北工を目指して取り組みたいとお話がありました。



学校長 秋葉史裕氏

「支部長代表挨拶」

水戸支部長八代正雄氏より各支部を代表してご挨拶を戴きました。当日、定期総会に先立って行わ



同窓会会長 増子久治氏

れた各支部からの参加者による学校訪問の感想や、東京、日立、水戸の各支部の活動や支部総会の日程などが紹介されました。

「議長選出・書記任命」

事務局一任となり、事務局長の渡辺正二氏より議長には西工43年度電気科卒の伊勢野敏夫氏、書記には北工59年度電気科卒の厚海肇氏が提案され承認されました。



水戸支部長 八代正雄氏

「議事」

平成12年度庶務報告は、事務局長の渡辺正二氏より総会資料に沿って行われ、会務報告、新会員報告、および職員の平成12年度転出者と平成13年度転入者に関する報告がなされたのち、質議を経て拍手をもって承認されました。

平成12年度決済報告は、事務局の達崎守氏によって行われ、会計監事の加藤和大氏による会計監査報告ののち、質議を経て拍手を持って承認されました。引き続き、平成13年度事業計

画案の提案が事務局長の渡辺正二氏より、また、平成13年度予算案の提案が事務局の達崎守氏より行われ、質議を経て拍手をもって承認されました。

また、今年度は二年に一度の同窓会役員の改選がおこなわれ、事務局から提案された次の方々を選出されました。

- 会長 増子 久治 氏(留任)
 - 副会長 宗像 俊郎 氏(留任)
 - 副会長 滝田孝太郎 氏(留任)
 - 副会長 大谷 元宏 氏(留任)
 - 監事 加藤 和大 氏(留任)
 - 監事 熊田 良治 氏(留任)
 - 監事 笹山 忠昭 氏(新任)
- その他として、同窓会会長の増子久治氏から、定時制閉課程にともなう記念行事の一環として、平成14年3月に予定されている記念碑建立の費用80万円を同窓会から支出したい旨の提案があり、承認されました。また、本件の予算措置については、事務局から基本金からの支出としたことの提案があり、承認されました。

「新役員紹介」

新役員の方々には御登壇戴き、同窓会会長の増子久治氏が、おひとりずつ紹介しました。

「閉会の言葉」

同窓会副会長滝田孝太郎氏が、平成13年度郡山北工業高等学校同窓会定期総会の閉会を宣言しました。

車検・一般整備・钣金・塗装・レッカー・レンタカー

(有)CARトップ シイネ

代表取締役 権根利一
(昭和42年 機械科卒)

郡山市田村町上行合字西川原107-3
TEL (024) 943-3330 (代)
FAX (024) 944-0015

一般土木・保守点検・ビル管理
給排水衛生冷暖房浄化槽設備設計施工

有限会社 安積工業

代表取締役 志賀由衛

郡山市虎丸町2-3-16
TEL (024) 922-2199 FAX (024) 925-0292

富田事務所 郡山市富田町字向山3-9
TEL.FAX (024) 961-9136

水と空気と人間
都市環境の快適空間づくり
それが私たちのテーマです

TEP 株式会社 東北エンタープライズ

本社/福島県郡山市開成4-8-15 〒963-8851
TEL024-933-2555(代) FAX024-923-2555
仙台支社/仙台市青葉区宮町4-2-22K'sハウス2F 〒980-0004
TEL022-265-8333(代) FAX022-265-6395

■事業内容/総合エンジニアリング
総合設備事業、プロジェクトマネジメント事業、環境システム事業、海洋土木事業

ホームページアドレス <http://www.tepnet.co.jp/>



講演 ヒューマンポテンシャル研究所所長 渡辺 勇氏

「講演会」

全国でやる気おこしの講演を続けておられる、ヒューマンポテンシャル研究所所長渡辺勇氏より、「元氣の出る話〜活き活き人生、今日がスタート〜」という演題で講演をいただきました。

「懇親会」

同窓会副会長滝田孝太郎氏の開会宣言のあと、同窓会会長増子久治氏が挨拶に立ち、ご来賓の県議会議長植田英二氏と講師の渡辺勇氏をご紹介しました。また、同窓会活動に対して一般寄付を寄せて戴いた方々、同窓会会報発行に際して協賛戴いた企業の方々に御礼を申し述べました。

引き続き学校長秋葉史裕氏よりご挨拶、PTA会長前畑匡伸氏よ來賓祝辞を戴きました。

そのうち植田英二氏の御発声で乾杯。参加者は外の梅雨空をし



同窓会相談役 植田英二氏

ばし忘れ、和やかな雰囲気の中で歓談し、親睦を深めました。

プログラミングコンテスト
と野口英世賞でトップ

平成13年度全国情報教育研究会の全国高校生プログラミングコンテストで情報技術科2年北田拓士君、本田美樹さん、桑原麻美さんのプログラム作品「電子回路の基礎知識」で優秀賞を受賞、3年連続で全国のトップになった。他に優良賞1点、佳作1点と今年も多数入賞を果たした。

平成13年度野口英世賞では情報技術科3年松尾美保さんの「コンパスによる磁界測定の研究」の論文で最優秀賞に輝き県知事から表彰を受けた。初チャレンジでの快挙である。しかも一年時から目標にしていた会津大学に合格することができ、二重の喜びであった。毎日遅くまで、継続した活

動が報われたようである。



福島県知事から表彰を受ける松尾美保さん (情報技術科3年)

佐藤 実
建築設計事務所
ヤマトビル4F

所長 一級建築士 佐藤 実
(昭和33年度建築科卒)

事務所/郡山市麓山一丁目7番18号ヤマトビル4F
TEL (024) 933-3894 FAX (024) 933-2740

営業品目

火災報知設備・構内交換電話設備・消火設備
防火排煙設備・非常用放送設備・テレビ共聴設備
消火器・防犯設備・以上に附帯する一切の業務

田村通信防災工業株式会社

代表取締役 増子 久治 (昭和42年度電気科卒)

郡山市安積町荒井字下北井前4-1
☎(024)945-2882(代) FAX(024)946-2875

株式会社 清水工業

代表取締役 清水 善一
一級建築士
(昭和31年 建築科卒)

郡山市西ノ内一丁目11番7号
TEL (024) 932-4318 (代)

情報を感動へ。

デジタル・デザイン的应用分野は、印刷以外にも生かれます。例えば、インターネットのホームページ制作やCD-ROM制作を通して、マルチメディア社会の、あらゆる媒体制作プロダクションとして活躍したいと考えます。

印刷機材総合販売・企画・デザイン・製版・印刷・インターネットまで。
株式会社 ヨシダコーポレーション
YOSHIDA
本社/〒963-0724 郡山市田代町上行合字北川田22-1
TEL 024 (942) 0005 FAX 024 (942) 2233
URL <http://www.media-yoshida.co.jp/>

泉崎村 ヨシダの 手造りみそ 通信販売 受付中
TEL 024 (942) 1101 FAX 024 (942) 2233

●カーコンサルタント
Imakawa

株式会社 今川

代表取締役 今川 了一
会長 今川 直彦
(郡工 機械科)

本社〒963-0111 郡山市安積町荒井字東前田37-3 ☎(024)945-1623(代)
車検センター 郡山市安積2丁目184-1 ☎(024)945-8300
成田工場 郡山市安積町成田字高田47 ☎(024)945-2478

電気設備工事・設備設計・保守管理

株式会社 竹中電気

代表取締役 竹中 広之
(昭和50年 電気科卒)

ホームページアドレス <http://www.3.ocn.ne.jp/~denntake/>
E-mail:denntake@mocha.ocn.ne.jp

〒963-8061
福島県郡山市富久山町福原字西原28番地1
TEL 024-922-4052 FAX024-922-9018

支部だより

東京支部



東京支部長 小野寺 昭

新春を迎えたこと謹んでお慶び申し上げます。

現代社会は、めまぐるしく変化し多様化、高度化へと加速しています。従って、これからは、如何に時代のニーズに対応を図り、挑戦していくかが重要であり不可欠な要素となっております。

東京支部の総会の概要に關して述べることにします。

日時 平成十二年

六月二十三日(土)

場所 東京都台東区上野

公園、上野精養軒

参加出席者 六十六名

今回の支部総会の開催にあたっては、非常にむずかしい時期でもありました。それは、社会経済の環境の厳しい先行き不透明感が漂う状況下にあつたと思われまます。そこで、役員会会議などで種々の審議を重ね開催となりました。当日は、来賓、支部会員の方々の多数の参加出席がありました。

来賓には、母校より秋葉学校長、同窓会本部は、増子会長、宗像副会長、滝田副会長、渡辺事務局長、片岡次長また日立支部、荒木支部長、水戸支部、八代支

部長、山崎氏のご出席を賜り誠にありがとうございました。この度の開催は、長引く不況の中でも盛況に行うことができ重ねてお礼申し上げます。

また平素は、当支部の活動等に関し格別のご支援、ご協力を頂戴し感謝いたします。

総会は、小野寺支部長の挨拶にはじまり、来賓の秋葉学校長、増子会長等から、それぞれ母校の現況報告や今後の抱負や課題などへの対応、取り組みについて挨拶が行われた。

議事に入り、予定の議案、議事等は、原案通り承認可決された。検討事項などは、継続的に役員会で審議することも提案された。総会は、滞りなく終了した。また重要案件としては、今後の支部活動の中の課題として、如何に、会員の関心や動機づけなどを行っていくか、非常にその対応がむずかしい状況にあります。

従って、さらなる方策への努力を重ねることにしたい。



東京支部平成13年度総会

懇親会では、なごやかな懇親の輪もでき、盛大に催されました。

また同窓会員で、かの有名な作曲家、市川昭介先生は、所用で欠席され祝電をいただきみなさんに披露された。予定の時間をすぎ、お互いに懇親を深められまたの再会を約し盛会のうちに閉会となりました。

(東京支部事務局長 山口輝光)

日立支部



日立支部長 荒木 勉

日立支部の平成13年度活動は昨年の45周年のイベントの年の次でもあり比較的平穏な1年でした。本年を振り返って見ますと平成13年6月16日(土)の本部総会に七海、荒木、佐藤、小池の4名が出席、参加させて戴きまして有り難う御座いました。

毎年本部総会ではアトラクションとし、過去に幅広いジャンルのテーマが取り上げられております。これが本部総会に参加する1つの楽しみでもあります。

本年度は「生き生き人生」と言うテーマで渡辺勇氏の講演がありました。聞くところによりますと彼は「動く目覚まし時計」と言う「あだ名」の持主のことです。

案の定、大きな声で「イサムが好きだー」の大声で始まった講

演はユーモアを交え、時には歌なども飛び出し淀みのない話題で我々聴衆者に眠る暇を与えることなく大変印象深い講演でありました。

この講演の余韻が残っている6月23日(土)に東京支部総会が開催され日立支部から荒木が出席致しました。当日は数多くの参加者が有り、また「トーキョウシブ(イサム)が好きだー」も発声音が出て大変盛況でした。

日立支部の総会は6月29日(金)に実施しました。当日は学校側から日立支部訪問初の秋葉校長先生、渡辺先生、浦山先生、同窓会本部から増子会長、東京支部から小野寺支部長、水戸支部から舞木理事長の皆様方を多数お招きし盛大に開催致しました。

本総会には数多くの会員が参加して戴き、第一部の総会では日立支部の二年間の経過報告など執行部提案事項を満場一致で承認戴きました。又会費徴収方法などの前向きな意見も提案され今後執行部で検討することに致しました。

第二部の懇親会では式次第により進行し来賓の方々よりあたたかい「祝辞や母校の現状と今後の動向&近未来について、など貴重な御報告を戴いた後に宴会に入りました。

宴会では終始なごやかで、母校の思い出や故郷の話などで大変盛り上がり、最後の締めくくりには本部総会の講演の影

響で「ヒタチシブ(イサム)が好きだー」の発声もあり、盛やかな内に終了する事が出来ました。

尚当日、秋葉校長先生、渡辺先生、浦山先生におかれましては所用があり総会終了後、直ぐ郡山へ帰ると言う多忙の中、遠路はるばるの御臨席賜りまして厚く感謝申し上げます。

本当に有難うございました。更には平成14年1月18日には日立支部の来年度のスケジュールについて幹事会を開催し方針を決定しました。

さて、皆さんご承知の如く長引く景気低迷により厳しい雇用情勢、失業率UPなど暗いニュースばかりのこのごろです。昨年末に皇太子敬宮愛子内親王が誕生したことを契機に二日も早く景気が回復することが望まれます。後輩の方々も当地域に就職してこれエンジニアとして貢献出来る様、期待し念願すると共に大歓迎しお待ち申し上げます。第です。

日立支部と致しましては母校と企業間のパイプ役として橋渡をする所存でありますので、更



日立支部平成13年度総会

なる交流を深め継続して行きたいと思っております。
今後ともどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

水戸支部



水戸支部長 八代 正雄

平成14年の新春を迎えたことを心からお慶び申し上げます。平成13年度の支部活動を報告いたします。

- (1) 支部理事会、(2) 本部定期総会出席、(3) 東京支部・日立支部総会出席、(4) 竜神峡ハイキングとバーベキュー大会、(5) 支部親善ゴルフ、(6) 平成13年度水戸支部総会開催等を実施しました。今回はその内2件をご紹介します。
- 1. 「平成13年度支部総会について」

平成14年2月2日(土)

秋葉学校長・増子同窓会会長・渡辺同窓会事務局長・小野寺東京支部長他1名・荒木日立支部長他2名のご来賓を頂き、勝田グランドホテル武田にて開催しました。支部総会終了後懇親会に入り、増子会長・ご来賓のご祝辞をいただき、出席の皆様方々の近況報告、昔話し等楽しく和やかに歓談され次回を楽しみに終了しました。

2. 「竜神峡ハイキングとバーベキュー大会について」

平成13年11月23日 水戸支部発足後42年を過ぎました。発足当時は会員も若く相互の連携と親睦を図るため、行事を何回となく行っていたように記憶しております。現在会員の年齢差が親子程離れております。従って、定年を迎えられた会員が多数いる反面、新たに入会する後輩がめっきり減っているのが現状です。同窓会の行事もここ数年、定例的な会合に終始していたこともあり、久方ぶりに世代間を越えた会員の親睦を図るため、何か新しい行事をしたいと八代支部長より提案がありました。そして今回の行事として、健康的な「竜神峡ハイキングとバーベキュー大会」を幹事役の県庁ブロックの舞木理事長が企画・実行されました。

11月中旬の穏やかな初冬の日差しを浴び、紅葉が終りかけた福島県境に近い「奥久慈竜神峡ハイキングコース」に19名の参加があり、6kmを2時間ほどかけて行いました。

参加した会員は山崎顧問を初め、第2の人生を謳歌している先輩組、現役のおつかれ親父組、そして元気若手組と家族も含めた和気相合の面々でありました。(八代支部長は当日急用により残念ながら参加出来ませんでした)

小生は日頃の運動不足もあり息絶え絶え、久しぶりに流れる汗をかき、中性脂肪を大いに減らしたのかなと思っ



水戸支部平成13年度総会



水戸支部竜神峡ハイキングとバーベキュー大会

ております。ひんやりとした風に爽やかな汗をかき、心地よいひとときを味わいました。一汗かいた後、武生ふるさと村にてのバーベキューは格別美味しく感じられ、同伴した奥様方の御手伝いもあり、焼き肉、焼きそば、焼きうどんに舌鼓を打ち、そして冷たいビールを飲みながら参加した全員の近況や各ブロックの話題などを報告し合い、久しぶりに会った先輩や後輩達と楽しいひとときを持つことが出来ました。連帯感や協調性の薄れた昨今、これからも同窓会のメンバーによる会合として、水戸支部の恒例の行事になればと願っております。

県庁ブロック
浅野利光 記

平成14年度以降も学校・各同窓会・支部会員の皆様どうにか今後とも益々のご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

民間車検場
車のコンサルタント

SINCE 1992
CAR SERVICE SHOP
Soeta
The garage you can trust for reliability and high quality

車のことなら
おまかせください

各種新車・中古車販売・車検整備
板金・焼付塗装
クレーン・レッカー作業

有限会社 **ソエタ自動車**
代表取締役 添田善一郎

〒963-1304 郡山市熱海町安子島字対面1-27
TEL (024) 984-3350
FAX (024) 984-3123

FA・OAのシステムプランナー

株式会社 ニノテック

代表取締役社長 樽川次男
常務取締役 安斉芳夫
(昭和41年 電気科卒)

本社/郡山市島二丁目44番2号
TEL024 (935) 1700 (代)

一級建築士事務所

結建築研究室

佐久間 保一
(昭和46年度建築科卒)

田村郡三春町八島台7-5-13
Tel (0247) 62-1775

ワールドジャーナル事業部
(有)極東ジャーナル

滝田 孝太郎
(昭和42年 電気科卒)

福島支局 〒963-0111 福島県郡山市安積町荒井字神明50
TEL (024) 945-0793
営業本部 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目10-11
TEL (03) 3278-8587
本社 〒862-0950 熊本市水前寺6丁目42-10
TEL (096) 382-9123

今泉善治
(昭和26年 機械科卒)

郡山市中町3-1 TEL (024) 932-2140

民間車検工場
損害保険代理店

(有) **東急自動車工業**

代表取締役 小林八郎
(昭和43年 機械科卒)

〒963-0725
郡山市田村町金屋字川久保94
TEL (024) 943-5263 (代) FAX (024) 943-5149

生徒会だより

生徒会顧問 厚海 肇

今年度行われました、第八回北嶺祭を大盛況で、無事終えることができました。同窓会の皆様方には多大なる御支援と御協力を頂き誠に有難うございます。まずは御礼申し上げます。

次に今年度の生徒会活動状況を報告します。

五、六月に行われました高校総体では、多くの部が県大会に出場し活躍しました。今年度の各部の活躍状況は「平成十三年度部活動大会成績報告」を御覧下さい。

七月には校内球技大会が行われました。天候にも恵まれ、各クラスとも「優勝」を目指して熱戦を繰り広げ、みんないい汗をかきました。最終日には表彰式を行い、充実した球技大会でした。

九月には生徒会役員改選が行われました。今年の役員改選は昨年に引き続き、熱い選挙戦が繰り広げられました。その結果、新生徒会長に建築科二年の影山仁が就任し、以下十五名の新役員を迎えることになりました。

十月には「第八回北嶺祭」に向けて、新旧両役員で企画運営

に励みました。また、いわき海浜青年の家に於いて二泊三日の研修会を開き、北嶺祭に向けての熱心な討議および、リーダーとしての資質を養うための研修などを行いました。

今年度の北嶺祭から、各クラスやグループでの参加も認められ、各クラス・部・委員会およびグループ等で北嶺祭出展のために、毎日夜遅くまで準備に励みました。また、セレモニー部ではよさこいソーランを企画し、各クラスの代表三名と新旧生徒会役員(総勢〇〇名)でよさこいソーランの練習に励みました。

十一月には「第八回北嶺祭」が九、十一日の三日間開催されました。前夜祭では、セレモニー係のよさこいソーランの披露、吹奏楽部の演奏で盛り上がりました。その後、PR活動として、郡山駅前中央広場ジャスコの駐車場などで、よさこいソーランと吹奏楽部の演奏を行いました。街行く人々も足を止めて、応援して下さいました。各クラスや部・委員会・クラス等ではそれぞれ工夫を凝らした楽しい出展がありました。

「第八回北嶺祭」の入場者数は二千人を超えるほどの大盛況ぶりでした。

今年度は部活動・研究発表において、輝かしい成績を残しました。部活動関係では、ソフトボール部・陸上部・水泳部・スピードス

ケート部・囲碁将棋部が、見事に全国大会出場を果たしました。「郡山北工」の名を全国にアピールでき、非常に飛躍的な年であったと思います。また、生徒の研究発表においては、高校生の科学・技術研究論文「野口英世賞」技術研究の部最優秀賞や、全国高校生プログラミングコンテスト優秀賞を受賞、ロボット相撲全国大会出場など、資格検定試験では、第三種電気主任技術者に合格と生徒達の素晴らしい功績が見られました。

終わりに、今後の北工生の更なる活躍を期待し、同窓会の皆様による暖かい御支援、叱咤激励などお願いいたします。

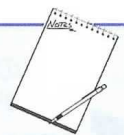


水泳部として初の全国大会出場
インターハイで力泳する電子科3年齋藤憲生君



部活動大会成績報告

平成13年度



〈全日制〉

野球部

- ・第53回春季県中地区大会 第5位
- ・市長旗杯 準優勝

バレーボール部

- ・第47回県高等学校体育大会 第3位
- ・第45回福島県高等学校バレーボール新人選手権大会 第3位

サッカー部

- ・第80回全国高等学校選手権福島県大会 ベスト16

ハンドボール部

- ・第47回県高等学校体育大会 ベスト8
- ・第54回県総合体育大会 第3位

ラグビー部

- ・平成13年度新人戦地区大会 優勝

柔道部

- ・第41回県高等学校新人体育大会 81kg級 千葉亨 優勝

弓道部

- ・第54回福島県総合体育大会 遠的競技 伊藤晴晃 第1位
- ・第28回東北総合体育大会 近的競技 伊藤晴晃 第2位

陸上部

- ・第47回県高等学校体育大会 110H 三坂太志 第1位
- ・第56回東北高等学校陸上競技選手権大会 110H 富永有紀 第4位
- ・第54回県総合体育大会 110H 三坂太志 第2位
- ・平成13年度全国高等学校体育大会 110H 三坂太志 出場
- ・第41回県南高校新人陸上大会 走り幅跳び 佐藤裕二 第1位

水泳部

- ・第47回県高等学校体育大会 100mバタフライ 齋藤憲生 第2位
- ・平成13年度インターハイ 100mバタフライ 齋藤憲生 出場

ソフトボール部

- ・第47回県高等学校体育大会 優勝 第3位
- ・東北高校選手権大会 優勝
- ・平成13年度福島県総合体育大会 優勝
- ・平成13年度全国高等学校体育大会 出場
- ・平成13年度県県高等学校新人体育大会 優勝

スピードスケート部

- ・第47回県高等学校体育大会 500M 1000M 野内俊吾 優勝
- 500M 野内聖子 優勝

プラスバンド部

- ・第14回マーチングフェスティバル東北大会 バレードコンテスト部門 銅賞

囲碁将棋部

- ・第25回全国高校囲碁選手権全国大会 渡邊清人 出場
- ・第15回東北地区高校囲碁選手権大会 渡邊清人 団体優勝
- 個人優勝

放送委員会

- ・第5回東北高等学校放送コンテスト福島県大会 朗読部門 出場

〈定時制〉

ソフトテニス部

- ・県定通体育大会 団体 準優勝
- 加藤俊之・鎌田晴志組 第2位
- 浅野敏和・今泉和弘組 第3位
- ・全国総合体育大会 加藤俊之・鎌田晴志組 出場
- 浅野敏和・今泉和弘組 出場

進路状況

「史上最悪の求人状況」

進路指導主事 本田 浩

経済が好転せず、史上最悪の失業率となっており、これが高校生の求人にも多大な影響を及ぼしております。内定率が福島県はついに、全国でワースト一となつてしまいました。

本校の生徒の就職希望者数は例年と変わりなく、2/3が就職希望で約230名、そのうち約200名が学校(職安)を通しての就職となっておりま

す。求人状況は、昨年に比較し、会社数ではマイナス〇%位ですが、求人数では激減、すなわち多数の生徒を採用して

くれた企業が今年度採用中止となつてしまい、またまた史上最悪を更新してしまいました。書類発送を本校では九月一日としておりますが、今年度は生徒の応募企業が決まつてから、求人取り消しが約一〇社あり、急遽受験先を振り替えたような状況です。幸いにしてその時に発送できなかった生徒は名でしたが、一回目で不合格になつた生徒が二回目を受けるようとしても、なかなか希望の会社がなく、一月三〇日現在で、昨年九七%の内定率(職安関係)だったのが、今年度はやつと九〇%で、まだ就職を希望していても、決まつていない生徒が一〇名おります。

現在、職安のFネット求人、シーズ(職安が就職未決定生徒一覧を郡山職安管内の企業に発送)による求人等に対応しています。また、今年度三月下旬から、県から求人開拓推進員制度が発足し、本校に配属(担当校は郡山職安

管内九校)されています。これらによつて残っている生徒を出来るだけ多く就職させたいと考えております。

一方、進学の方では、かなり広き門となつており、大学が五五名(名は就職進学、一名が二大学、一名が四大学に合格内定してあります。

未定者は大学で三名、専門学校で九名です。

昨年度から二年生を対象に二月にジュニアインターシップが行われ、今年度は郡山職安、須賀川職安合同で行われました。それにともない企業数も生徒数も大幅に増加しました。本校から三名が参加しました。貴重な企業体験であったと思います。

同窓会各位には進路活動で色々とお世話になつております。今後も多大なご協力をお願いいたします。

福島県立郡山北工業高等学校進路指導部 2002年 1月31日現在

進路内定状況

科	機械		電気		電子		情報		建築		環境		化工		合計	
	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外
在籍数	76(0)	73(0)	40(2)	40(5)	38(10)	38(5)	78(22)	383(44)								
就職内定数	県内	31(0)	41(0)	13(1)	8(0)	9(3)	12(1)	22(9)	136(14)							
	県外	10(0)	7(0)	3(0)	3(0)	4(0)	2(0)	9(1)	38(1)							
	公務員	1(0)	4(0)	1(0)	6(1)	2(1)	4(0)	3(0)	21(2)							
	縁故・自営等	3(0)	1(0)	2(0)	0(0)	2(0)	0(0)	2(0)	10(0)							
	合計	45(0)	53(0)	19(1)	17(1)	17(4)	18(1)	36(10)	205(17)							
進学者数	大学	7(0)	2(0)	7(0)	7(1)	12(1)	5(2)	14(2)	54(6)							
	短大	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)	1(1)	1(1)	3(3)							
	準大学	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	2(0)	0(0)	0(0)	3(0)							
	訓練校	7(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	3(0)	0(0)	11(0)							
	専門	12(0)	6(0)	6(0)	13(3)	5(4)	7(1)	12(4)	61(12)							
合計	26(0)	9(0)	14(0)	20(4)	20(6)	16(4)	27(7)	132(21)								
就職未定者	2(0)	4(0)	4(0)	0(0)	1(0)	1(0)	13(4)	25(4)								
進学未定者	1(0)	2(0)	1(0)	3(0)	0(0)	2(0)	2(1)	11(1)								
進路不定者	2(0)	3(0)	2(1)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)	8(1)								
総計	76(0)	71(0)	40(2)	40(5)	38(10)	38(5)	78(22)	381(44)								

求人件数(求人票枚数)

県内	243	県外	366	合計	609
----	-----	----	-----	----	-----

進路内定率

就職	89.1%	大学進学	96.4%	短大その他	89.7%
----	-------	------	-------	-------	-------

産業別内定状況

科	機械		電気		電子		情報		建築		環境		化工		合計	
	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外
建設 09~11	2	1	10	2	1	0	0	0	6	2	5	0	0	1	24	6
製造 12~34	22	9	21	1	7	0	2	0	2	0	4	1	14	7	72	18
電気ガス 35~38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸通信 39~47	1	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	3
卸・小売 48~61	4	0	5	0	1	3	2	0	0	0	2	0	4	1	18	4
金融保険 62~69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
サービス 72~96	2	0	4	1	3	0	4	3	0	1	1	1	3	0	17	6
合計	31	10	41	7	13	3	8	3	8	4	12	2	22	9	135	38

4年生大学合格状況(過去3年間)

大学名	平成11年	平成12年	平成13年
岩手大学工学部	1		
新潟大学工学部		1	
宇都宮大学工学部	1		
横浜国立大学工学部			1
会津大学			1
函館大学			1
北海道工業大学		1	
八戸工業大学	1		2
東北工業大学	2	3	2
東北学院大学			1
東北文化学園大学	1		
日本大学工学部	10	9	20
郡山女子大学			1
奥羽大学文学部		1	
いわき明星大学	1	3	8
東日本国際大学	2		
常盤大学			1
白鷲大学			1
足利工業大学	2	1	2
西武文理大学			1
日本工業大学	6	5	7
東洋大学工学部			1
淑徳大学			1
尚美学園大学	1	1	1
国際武道大学	1		1
玉川大学工学部		1	1
東京電気大学	1	4	2
日本大学文学部		1	
日本体育大学		1	
関東学院大学		1	1
関東学園大学	1		1
中央学院大学			1
拓殖大学			1
城西大学	1		
神奈川工科大学	1		
湘南工科大学	2		
長野大学			1

職業別内定状況

科	機械		電気		電子		情報		建築		環境		化工		合計	
	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外
産業別																
専門的・技術的職業 01~20	4	1	3	2	6	0	2	0	2	3	0	0	0	1	17	7
管理的職業 21~24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務的職業 25~31	1	0	1	2	1	0	0	2	0	0	0	0	2	0	5	4
販売の職業 32~33	1	0	5	0	0	2	1	0	1	0	0	1	2	1	10	4
サービスの職業 34~39	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
保安の職業 40~42	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0
運輸通信の職業 46~50	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0
生産工程・労務の職業	金属材料 51	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	化学製品・窯業 52~54	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7	2	9
	金属加工・機械器具 55~57	13	3	6	0	1	0	0	0	0	0	5	1	4	1	29
	電気機械器具 58	1	0	8	0	2	0	2	1	0	0	0	1	1	14	2
	輸送用機械・光学機器 59~60	2	4	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4	4
	その他の製造 61~72	5	1	5	2	1	0	0	0	3	0	2	0	5	3	21
	定置機関・電気 73~74	2	0	7	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	10
	その他労務 75~80	0	0	3	0	0	0	0	0	2	1	4	0	0	0	9
	合計	31	10	41	7	13	3	8	3	8	4	12	2	22	9	135
	38															

公務員内定内訳(延数)

職 種	一次合格者数		二次合格者数		最終合格者数	
	合格者数	()は女子内数	合格者数	()は女子内数	合格者数	()は女子内数
自衛隊2等陸・海・空士	14	15			14	15
曹候補士	8	19	3	8	3	19
一般曹候補学生	0	12			0	12
航空学生	0	2			0	2
国家III種	0	3			0	3
防衛庁	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
東京消防庁(消防官)	0	1			0	1
郵政	2(1)	9(1)	2(1)	2(1)	2(1)	9(1)
警視庁	0	1			0	1
郡山地方広域消防組合	0	1			0	1
須賀川地方広域消防組合	0	1			0	1
福島県職員	0	5			0	5
福島県警	0	10	0	1	0	10
福島地方裁判所	0	1			0	1
本宮町役場	0	1			0	1



平成13年度は1月31日現在の人数である。

平成12年度 基本金報告書

中国ファンド	3,449,827	大東銀行定期預金
定期預金	53,136	大東銀行定期預金
定期預金11年度	494,093	大東銀行定期預金
平成12年度入会金・会費の1割	478,500	大東銀行定期預金
合計	4,475,556	

上記の通り報告いたします。
平成13年3月31日 郡山北工業高等学校同窓会 会長 増子久治
平成13年4月6日の監査の結果異常のないことを認めます。
会計監査 加藤和大、遠藤 勉、熊田良治

平成12年度 会務報告

年月	行事名	内容等	場所
H12			
4. 3	幹事会	平成12年度定期総会について	ホテルはまつ
4.11	入学式		学校
5.19	幹事会	平成12年度定期総会について	ホテルはまつ
6.10	平成12年度定期総会		ビューホテル
6.16	日立支部総会	日立支部創立40周年記念総会 (校長、会長、副会長、事務局 計6名出席)	ひたちなか市
7.18	三役会	新役員顔合わせ兼総会反省会について	龍宮城
	企業内支部情報誌発行		
9. 8	総会反省会	新役員顔合わせ兼総会反省会	ホテルはまつ
10. 3	三役会	今後の活動方針について	養老の滝
11.14	幹事会	今後の活動方針について (平成13年度定期総会、同窓会報の内容等について)	ホテルはまつ
H13			
2.28	同窓会入会式(全・定)	会長・副会長・顧問	学校
3. 1	第24回卒業式	会長・副会長	学校
24	幹事会	平成13年度定期総会について	ホテルはまつ
4. 5	会計監査	平成12年度会計	龍宮城

平成12年度 決算報告書

1 収入総額 6,884,790円 2 支出総額 5,149,148円 3 差引残高 1,735,642円

1.収入の部

項目	予算額	決算額	増 △減	備考
繰越金	1,146,018	1,146,018	0	
会費	2,409,000	2,391,000	△ 18,000	373人×6,000+17人×9,000
入会金	2,400,000	2,394,000	△ 6,000	399人×6,000
会誌広告料	160,000	539,370	239,475	20,000×26社+19,370×1社
一般寄付	70,000	413,880	343,880	
雑収入	2,000	522	△ 470	利子
合計	6,186,018	6,884,790	698,772	

2.支出の部

項目	予算額	決算額	増 △減	備考
基本金	480,900	478,500	2,400	入会金・会費×0.1
会議費	500,000	542,358	△ 42,358	三役会 幹事会
事務費	150,000	249,483	△ 99,483	コンピューターセット購入
慶弔費	400,000	193,431	206,569	香典、ご祝儀
通信費	1,800,000	1,813,146	△ 13,146	会誌送料等
旅費	350,000	232,540	117,460	東京 日立 水戸支部
会誌編集費	800,000	748,335	51,665	会誌印刷
渉外費	200,000	45,375	154,625	関係機関との交渉諸費
卒業生諸費	350,000	269,115	80,885	卒業記念品 会長賞
事務局費	160,000	160,000	0	事務局手当
北嶺祭	0	0	0	
支部助成金	350,000	70,000	280,000	日立支部
学校案内助成	100,000	0	100,000	学校案内印刷
総会費	500,000	346,865	153,135	総会補助
予備費	45,118	0	45,118	
合計	6,186,018	5,149,148	1,036,870	

差引残高 ¥1,735,642は次年度へ繰り越します。

平成12年度 人事異動にともなう 転退職者

全日制		敬称略	
教科:職名:氏名:転出先	教科:職名:氏名:転出先	教科:職名:氏名:転出先	教科:職名:氏名:転出先
校長:猪狩次夫:退職	機械:常勤講師:野内康平:退職	英語:時間講師:渡辺明子:	
保健:教諭:仲本武司:退職	数学:非常勤講師:渡邊喜充:退職	電気:時間講師:菊地暁男:	
英語:教諭:黒森知子:退職	理科:時間講師:広田慎二:退職	社会:兼務講師:南方拓:	
電気:教諭:菊地暁男:退職	英語:時間講師:谷津周二:退職	体育:兼務講師:渡邊亮:	
電気:教諭:池添祥史:退職	化工:実習助手:鈴木康生:退職	家庭:兼務講師:佐藤真紀:	
国語:教諭:中隔利恵:勿来高校	事務:主事:佐々木淳子:医大	情報:実習助手:有松忍:	
社会:教諭:佐藤京子:川俣高校	主任調理員:柏木美和子:調理師試験合格	化工:実習助手:山田賢:	
数学:教諭:宇野洋子:清陵情報高校	事務:佐藤美幸:退職	事務:P T A:今泉三枝子:	
数学:教諭:菅原智恵子:須賀川高校			
機械:教諭:伊藤裕隆:富岡高校内転			
電気:教諭:阿部正巳:埼玉工業高校			
環境:教諭:茂木政弘:文化センター			
情報:実習教諭:菅野昭夫:福島工業高校			
社会:常勤講師:公家孝典:退職			
音楽:常勤講師:最上 学:退職			
家庭:常勤講師:佐藤真紀:退職			

平成13年度 人事異動にともなう 転入者

全日制		敬称略	
教科等:職名:氏名:前任校	教科等:職名:氏名:前任校	教科等:職名:氏名:前任校	教科等:職名:氏名:前任校
校長:秋葉史裕:川俣高校	英語:時間講師:渡辺明子:	英語:時間講師:渡辺明子:	
国語:教諭:玉川裕美:新任	電気:時間講師:菊地暁男:	社会:兼務講師:南方拓:	
社会:教諭:佐藤恭子:田村高校	体育:兼務講師:渡邊亮:	家庭:兼務講師:佐藤真紀:	
社会:教諭:高橋洋子:二本松工業高校	情報:実習助手:有松忍:	化工:実習助手:山田賢:	
数学:教諭:山崎俊寿:西会津高校	化工:実習助手:山田賢:	事務:P T A:今泉三枝子:	
英語:教諭:新田友喜:須賀川高校	事務:P T A:今泉三枝子:		
機械:教諭:大原春夫:白河実業高校			
電気:教諭:遠藤英一:福島工業高校			
電気:教諭:甲賀重秀:埼玉工業高校			
環境:教諭:鳴原 敬:川俣高校			
数学:常勤講師:西勝文夫:			
機械:常勤講師:小菅 勇:			
情報:常勤講師:佐藤直行:			
数学:非常勤講師:齋藤佳奈子:			
国語:時間講師:馬場盛雄:			
美術:兼務講師:二階堂恵子:			

平成12年度新入会員報告

全日制		定時制	
科	人数	科	人数
機械科	77名	工業科	17名
電気科	74名		
電子科	38名		
情報技術科	40名		
建築科	34名		
環境システム科	38名		
化学工学科	72名		
小計	373名	小計	17名
		合計	390名

ご宿泊にご会食に是非ご利用ください

(024)924-1111
郡山ビューホテル
福島県郡山市中町3-1 〒963-8004
http://www.viewhotels.co.jp/koriyama

(024)939-1111
郡山ビューホテル アネックス
福島県郡山市中町10-10 〒963-8004
http://www.viewhotels.co.jp/koriyama_annex

省エネの相談および工事は当社へ

自動制御から高圧受変電設備の
総合エンジニアリング設計
施工、保守管理

明電エンジニアリング株式会社
代表取締役 影山正明 (昭和44年電気科卒)

〒963-8061
福島県郡山市富久山町福原字町田59番地1
TEL 024 (939) 2270
FAX 024 (939) 2283

重軽量鉄骨・一般建築・工場システム改造
非鉄金属構造物・インテリア構造物工事一式

丸吉工芸建設株式会社
(昭和43年度建築科卒)

本社 郡山市富久山町八山田字馬放場16-4 (4号線沿)
TEL (024) 932-3159 FAX (024) 933-3060
猪苗代支店 耶麻郡猪苗代町大字金田字千刈2538 (49号線沿)
TEL (0242) 66-2681 FAX (0242) 66-2681

税の総合コンサルタント

有限会社 **矢吹会計センター**

代表取締役 税理士 矢吹吉美
(昭和46年度機械科卒)

〒963-0105
郡山市安積町長久保2丁目3-14
TEL (024) 946-7123
FAX (024) 946-4043

最新設備の工場で、より充実したメンテナンスをめざします。

民間車検場
教職員共済・全労済・自治労共済指定工場

株式会社 三善自動車工業
NIYOSBI
代表取締役 渡辺善二郎
福島県郡山市富久山町福原字中田14番地
〒963-8061
年中無休
☎ (024) 922-5088(代) FAX 922-5625

びゅあ

5のつく日と日曜祝日は
びゅあゴーゴーデー

〒963-8041
郡山市富田町字権現林19-1
TEL 024 (962) 0388
FAX 024 (962) 0389

●パチンコ●
びゅああさか
びゅああづま
びゅあいんター
びゅあ大つき
びゅあアネックス

●GAME●
ASOBUBAY

平成13年度 同窓会役員名簿

	氏名	勤務先	卒年度	科
相談役	植田 英一	県議会議員		
相談役	渡辺憲一郎	郡山市議会議員		
顧問	渡辺 達英	(有)渡達	郡 24	機
顧問	先崎 一郎	(株)東北センタープライズ	郡 31	機
会長	増子 久治	田村通信防災工業(株)	郡 42	定電
副会長	宗像 俊郎	熱海清掃社	郡 40	機
副会長	滝田 孝太郎	ワールマガジン事業部 (有)極東ジャーナル	西 42	電
副会長	大谷 元宏	(有)トスマック	北 53	子
監事	加藤 和夫	福島県計量士会	郡 26	機
監事	笹山 忠昭	ヒツマテリアル(株)	北 53	機
監事	熊田 良治	白河実業高等学校	郡 40	電
幹事	清水 善一	(株)清水工業	郡 31	機
幹事	鈴木 肇	郡山環境保全公社	郡 32	建
幹事	佐藤 実	佐藤実建築設計事務所	郡 33	建
幹事	赤井田 守夫	東和建設工業(株)郡山支店	郡 39	工化
幹事	渡辺 俊彦	(有)郡山中央レンタカー	郡 40	定機
幹事	大内 菊夫	山崎製パン(株)郡山営業所	郡 51	定電
幹事	松山 哲男	(株)テックス	北 53	工化
幹事	泉田 定信	福島工業高等学校	郡 34	電
幹事	熊田 志郎	勿来工業高等学校	郡 49	工化
幹事	国道 美行	清陵情報高等学校	北 59	機
幹事	白石 勝太郎	(株)大東ビジネス・サービス	郡 39	定機
幹事	古川 弘	(有)古川弘建築設計室	郡 40	建
幹事	橋本 正吉	中国レストラン龍宮城	西 42	機
幹事	渡辺 千尋	清陵情報高等学校	西 43	工化
幹事	矢部 重光	埼玉工業高等学校	郡 48	子
幹事	柳沼 善久	白河実業高等学校	郡 51	子
幹事	吉田 典秀	林精器製造(株)	北 52	機
幹事	小椋山 伸一	郡山地方広域消防組合 (野球)	北 53	機
幹事	角田 達郎	富田行政センター(市役所たぐみ会会長)	郡 37	機
幹事	大内 孝	宇部日東化成(株) (ハレー)	郡 42	電
幹事	加藤 弘平	(株)龍森 郡山工場	北 59	工化
幹事	佐藤 伸宣	関彰商事(株) (サッカー)	北 61	工化
幹事	落合 弘	東陽工業(株)	郡 32	機
幹事	伊勢野 敏雄	(株)うすい百貨店	西 43	電
幹事	関根 孝良	福島工業高等学校	郡 41	工
幹事	佐々木 都雄	福島工業高等学校	西 50	機
幹事	浦井 照夫	清陵情報高等学校	北 59	機
幹事	大原 英雄	(株)広田薬品	北 53	工化
幹事	石田 秀夫	東北化学工業(株)郡山工場	郡 39	定機
企業内支部長	橋本 誠	石橋工業(株)	郡 37	機
企業内支部長	青木 博泰	林精器製造(株)	北 52	機
企業内支部長	七海 健一	(株)ザイン	西 46	機
企業内支部長	橋本 誠	(株)エディソン	西 46	電
企業内支部長	安齋 文男	テレコム機器(株)	西 41	電
企業内支部長	千葉 利行	日本化学工業(株)	西 42	電
企業内支部長	遠藤 清	(株)内藤工業所	西 43	電
企業内支部長	中塚 秀男	田村通信防災工業(株)	北 2	電
企業内支部長	柳沼 幸代	八光建設(株)	郡 51	建
企業内支部長	菅井 貞夫	(株)ヨシダコーポレーション	西 46	工化
企業内支部長	佐藤 芳晴	須賀川プロレシジョン(株)	郡 49	機
企業内支部長	橋本 方男	横河エレクトロニクス・マニファクチャリング(株)	北 52	機
企業内支部長	本田 昇意	コマツ福島(株)	北 54	機
企業内支部長	早川 実	(株)東北センタープライズ	北 54	機
企業内支部長	今泉 恵一	ヤマキ電気郡山事業所	北 54	電
企業内支部長	熊田 晃大	白沢建設(株)	北 54	建
企業内支部長	大谷 元宏	(有)トスマック	北 53	子
企業内支部長	岩崎 洋一	(株)ホテルはまつ	北 61	建
企業内支部長	三本木 覚	(株)朝日ラバー	北 62	機
企業内支部長	木戸 武史	(株)テクノスタック	北 3	機
企業内支部長	岡部 徳雄	日新電設(株)	北 4	子
企業内支部長	室田 勝男	郡山ビューホテル(株)	西 42	機
事務局 局長	渡辺 正一	郡山北工業高等学校	郡 49	工化
事務局 次長	浦山 敏	郡山北工業高等学校	北 52	機
事務局 次長	片岡 宏記	郡山北工業高等学校	北 58	工化
会計	達崎 守	郡山北工業高等学校	西 40	電
事務局 員	帆足 勉	郡山北工業高等学校	郡 51	工化
事務局 員	厚海 肇	郡山北工業高等学校	北 59	電
同窓会支部長				
東京支部長	小野寺 昭		郡 23	機
日立支部長	荒木 勉	(株)日立製作所 日立事業所	郡 36	機
水戸支部長	八代 正雄		郡 34	電

平成13年度 一般寄付者名

氏名	卒年度	科	
吉田 良毅	郡 31	機	
太田 裕久	郡 29	機	
川合 一郎	郡 31	機	
本田 正夫	西 49	機	
渡辺 英夫	北 63	建	
宗像 康之	北 55	定電	
福内 瑞男	北 33	機	
八木原 貴之	北 9	化工	
安藤 日吉	郡 37	機	
松河 虔治	高崎市	郡 26	機
片山 亮	郡山市	北 11	化工
橋本 文和	郡山市	北 9	子
鈴木 敬道	白河市	郡 37	機
高原 三郎	愛知県	郡 27	機
伊藤 紀夫	江東区	郡 43	電
鈴木 緑郎	熊谷市	郡 24	機
小宮山 輝	久喜市		
八代 正雄	ひたちなか市	郡 34	電
坂本 守	郡山市	郡 35	機
鈴木 宏尚	相模原市	北 56	機
伊東 太郎	須賀川市	北 62	電
遠藤 昭代	郡山市	西 47	電
新田 貞夫	日立市	郡 31	機
石井 茂	ひたちなか市	郡 29	機
横山 恒一	横濱市	郡 31	機
星 英弘	静岡市	郡 26	機
村越 栄彦	さいたま市	北 52	子
渡辺 孝雄	郡山市	郡 37	機
塚塚 一三	岩瀬村	郡 26	機
大槻 嘉久	郡山市	北 57	電
田中 良夫	真岡市	郡 41	機
増子 洋一	常葉町	郡 27	建
横田 徳寿	市原市	郡 47	工化
横山 政行	那珂郡	北 52	電
七海 清	ひたちなか市	郡 31	機
関 勝彦	千葉市	郡 40	定機
会田 秋男	豊島区	郡 48	建
浜津 昇	千葉市	郡 28	機
高木 洋一	春日部市	郡 29	機
和知 銀三	相模原市	郡 34	機
岩越 章	白河市	旧職員	
佐藤 善久	北塩原村	旧職員	
加藤 良治	須賀川市	旧職員	
岡部 康則	白沢村	旧職員	
渡邊 義人	久喜市	郡 29	機
吉田喜美夫	横浜市	郡 31	機
阿部 利明	印旛郡	郡 46	機
鈴木 茂	茨城県	旧職員	
小椋山和男	横浜市	郡 26	機
七海 ミサヲ	郡山市		
高谷 文子	須賀川市	旧職員	
渡辺 正春	船橋市	郡 48	建
畑 吉春	あきる野市	郡 29	機
菊地 美香	本宮町	北 4	化工
鈴木 七郎	郡山市	旧職員	
曲山 実吉	仙台市	郡 38	機
伊藤 雅紀	伊勢市	北 62	電
松本 俊一	本宮町	西 42	機
柳田 敏幸	仙台市	北 53	電
安藤 大助	結城市	郡 31	機
宮川 一誠	八王子市	郡 35	機
吉成 誠一	船橋市	北 62	機
星野 宗広	さいたま市	郡 25	機
滝田 四子夫	郡山市	郡 43	電
川崎 忠服	郡山市	旧職員	
奥山 繁	郡山市	西 44	機
安齊 芳夫	三春町	西 41	電
荒木 勉	日立市	郡 36	機
小池 征男	日立市	郡 34	機
儀同 勉	鎌ヶ谷市	郡 47	建
斎藤 文夫	郡山市	郡 49	定機
井上 安邦	相模原市	郡 40	建
鈴木 昇	郡山市	旧職員	
佐藤 忠秀	鎌倉市	郡 36	機
笹島 貞夫	いわき市	北 61	子
山崎 功	ひたちなか市	郡 29	機
河村 隆夫	郡山市	郡 32	建

《一般寄付の御礼・御願い》

本年度も昨年同様、会報とともに振込用紙をお送りし、一般寄付をお願いいたしましたところ、77名の同窓生、旧職員の方々から約32万円のご寄付を戴きました。誠にありがとうございました。寄付金は、同窓会運営のために有効に使わせていただきます。

同窓会の会員は、郡工・西工・北工の卒業生を合計して2万名を越え、会報の郵送をはじめとする同窓会の運営に多額の費用が必要になっております。是非とも多くの同窓生の皆様に寄付のご協力をお願い申し上げます。

なお寄付金は「一口 2,000円」でお願いしております。何口でも結構ですので、振込用紙に金額・氏名・住所・卒業年度・学科を記入してお振り込みください。

また、定期総会への参加費も振込用紙にて納入することができます。定期総会参加希望者は、通信欄に「総会費」と明記のうえ、お振り込みいただきますようお願いいたします。

(株)プリベント大沼

自動車整備・販売・リース・保険・他
国際規格ISO14001認証取得

代表取締役社長 大沼 良雄
(昭和31年 建築科卒)

郡山市字賀庄44-1
TEL (024) 945-0605 FAX (024) 947-0580
http://www.media-yoshida.co.jp/o-numa/
E-mail:y-oonuma@asaka.ne.jp

オークラホテルズ & リゾート

Hotel Hamatsu

代表取締役社長 濱津 輝旺
企業内支部長 岩崎 洋一
(昭和61年度建築卒)

福島県郡山市虎丸町3番18号
☎ (024) 935-1111

解体工事から土木工事
21世紀を見つめる企業

建設業許可(般-9)第18372号 産業廃棄物許可第0702018305号



株式会社 新 拓

代表取締役社長 佐藤 吉雄
(昭和44年郡建設)

郡山市安積町荒井字加世36-2
TEL (024) 945-0801 FAX945-9718

僕らで描こう、21世紀の未来予想図

第八回北嶺祭



事務局だより

少子化の影響により、本校では平成14年度より定時制工業科が閉課程となります。また、経済状況が大変厳しいなかにあって、本校の卒業生の就職や進学は、同窓生のご活躍とご協力により、新聞などで報道されている数字に比べれば比較的順調に推移したように思われます。

私たち事務局員一同も、同窓会運営のためにいっそう努力していく所存です。今後とも同窓生の皆様のご協力とご支援を重ねてお願い申し上げます。

マイクロバス(25人・28人乗り)・ワゴン車(10人・8人乗り)
 乗用車・ライトバン・高所作業車・トラック(軽・1t・2t)
 アルミバン(2t~4t)・3t積車載車・冷凍冷蔵車(2t)

有限会社 **郡山中央レンタカー**
 代表取締役 渡辺俊彦

〒963-8061 郡山市富久山町福原字水尾沢19番地の3
 TEL (024) 924-0844・932-8828 FAX (024) 934-5334
 あいおい損害保険(株) 総合代理店
 ホームページアドレス <http://www.allies.or.jp/> kooriyam

地質・土質調査・土質試験・土木測量設計
 上下水道設計・地下水調査・さく井工事

東建土質株式会社
 代表取締役 村上常雄
 (昭和44年度郡建卒)

本社 須賀川市大袋町190
 土質試験センター / TEL (0248) 76-3957 (代) FAX 76-2960
 郡山営業所 / 郡山市安積町荒井字林ノ越1-8
 TEL (024) 946-9631 FAX 946-9633

株式会社
ワスキン郡山

代表取締役 大橋 栄治
 (昭和41年 工業化学科卒)

郡山市安積町長久保3丁目3-11
 TEL (024) 947-3737
 FAX (024) 947-3739

フリーダイヤル 0120-01-4403